

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP
医療・健康・福祉実践	石原 洋介	実習	2		2, 3	4, 5
授業概要 授業目的	当授業は三重県の重点課題である医療・健康・福祉に関して、名張市をフィールドとし、現場で学ぶ PBL 型授業である。地域共生型社会で取組を続ける地域住民の健康や QOL について、そのコミュニティに参加することで、医療・健康・福祉に関わる地域内のステークホルダーの取組、及びそれら各領域の横断的取組について理解を深める。医療、福祉、健康を目的とした各種取組みを知ることにより、自治体や地域団体の役割を考察し提案していく機会を設ける。					
到達目標	三重県における社会的事象（僻地医療、地域包括ケア等）を深く理解し、関連する諸分野の知識を統合し、理想的な地域の有り様を探究する。本科目では、3～4 人のグループワーク及びフィールドワークを通して得た情報から地域課題（「医療・健康・福祉」）を発見し、それについてのデータの統合・深い分析・考察を加え、得られた成果を効果的に表現する事で、自らの考えを社会に還元することができる。受講生一人一人が個々で可能な社会貢献を考え実践する主体性を獲得し、異なる立場の間に立って円滑にコミュニケーションが取れる力を身につける。					
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ●現地学習 Day1 # 地域医療と包括ケア 名張市 <ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンスと名張市の現状 まちの保健室について 名張市 柴垣様 ・まちの保健室見学とフィールドワーク ・名張市立病院での見学と講義 三重大学医学部附属病院 山本先生 ●現地学習 Day2 # 健康長寿への取組 名張市 <ul style="list-style-type: none"> ・三重県の医療・健康・福祉について 鈴鹿医療科学大学 河尻先生 ・赤目地域の取組について ・フィールドワーク ・フィールドワークのデータ整理 ●現地学習 Day3 # 中山間地域の医療 # 地域間コミュニティが行う健康づくり 名張市 <ul style="list-style-type: none"> ・地域をつなぐ、心の健康とケアができる場所づくり 一般社団法人つなぐ 北森氏 ・名張市旧市街地見学とフィールドワーク ・グループワーク及びフィードバック ●まとめ学習 Day4 グループワーク及び最終発表 三重大学 <ul style="list-style-type: none"> ・フィールドで得たデータのまとめ、感想のフィードバック ・プレゼン資料と原稿作成 ・発表と質疑応答 <p>《注意》現時点での学習内容となり、実際の授業実施に際しては変更の可能性もある</p>					
予習内容 復習内容	事後レポート及び、最終課題の提出					
教科書	なし					
成績評価	授業への積極的な参加 40%、成果発表 30%、レポート 30%					
実務経験						
その他 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・履修希望者にはあらかじめ面談を行う。 ・本講義は、三重大学と連携して実施する科目であり、履修者は三重大生と共に三重大学が行う現地実習・グループワーク等に参加する。前期集中講義であり日程は決まり次第連絡する。 ・学生教育研究賠償責任保険に必ず加入すること。その他、受講にあたり自己負担となる費用が発生する可能性がある（詳細は後日連絡）。 					